

地域公募型条件付一般競争入札について(Q&A)

令和5年4月  
 (令和6年4月一部改正)  
 (令和7年4月一部改正)  
 (令和8年2月一部改正)

質 問		回 答
1. 入札参加資格		
①	経営規模等評価結果通知書総合評定値通知書(以下「通知書」という。)が更新されましたが、いつから新たな通知書の総合評定値が適用され、入札参加ができますか。	有効な経営規模等評価結果通知書総合評定値通知書(以下「通知書」という。)の写しが契約管財課へ提出された日の翌日から、新たな通知書の総合評定値を適用します。
②	建設業の許可が一般建設業から特定建設業になりましたが、いつから特定建設業の許可が必要な工事に入札参加ができますか。	特定建設業の建設業許可通知書の写し又は許可証明書が契約管財課へ提出された日の翌日から、入札参加が可能となります。
2. 設計図書等		
①	設計図書等はどのように取得できますか。	電子入札システムで行う入札の設計図書等は、入札公告で指定された期間内に、兵庫県電子入札共同運営システムポータルサイト(高砂市)からダウンロードし、設計図書を確認して積算を行ってください。 なお、契約にいたらなかった場合は、速やかに設計図書等を破棄又は削除してください。
3. 配置技術者		
①	入札参加申込みで記載した配置予定技術者は、落札後や契約締結後に変更はできますか。	当該技術者が、死亡、退職等極めて特別な理由がある場合を除き、その変更は認めません。
②	配置予定技術者は、予定で参加申込みができますか。	落札時には当該配置予定技術者を必ず配置していただきます。なお、配置予定技術者は入札参加申込時に必ず記載が必要であり、記載のないものは無効です。

③	<p>経営事項審査時に届け出た技術職員が自社の技術者として取り扱われるのですか。</p>	<p>経営事項審査時に届け出た技術職員であっても、高砂市に技術者として登録されていなければ貴社の技術者として取り扱われません。必ず、契約管財課に技術者として登録してください。</p>
④	<p>技術者の追加登録をする場合、どうすればいいのですか。</p>	<p>追加登録の場合は、変更届に国家資格等の合格証明書等の写し、また、新規雇用の場合は、それ以外に雇用関係を証明する書類として健康保険被保険者証、雇用保険被保険者証等の写しを契約管財課へ提出してください。市に登録する主任技術者又は監理技術者は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(3箇月以上の雇用関係)が必要になります。</p> <p>監理技術者等の取扱いについては、国の「監理技術者制度運用マニュアル」に基づいて運用します。</p>
⑤	<p>高砂市に登録のない技術者を配置予定の技術者として入札参加申込みをした場合、どうなりますか。</p>	<p>その工事の入札参加申込みは無効となります。</p>
⑥	<p>1人の技術者を複数の工事に配置予定技術者とし、入札参加申込みができますか。</p>	<p>1人の技術者を同日に公告された複数の工事の配置予定技術者とし、重複して入札参加申込みをすることができます。ただし、同日の入札において、落札が決定した時点で、当該技術者を配置予定技術者としているその後の入札参加申込みは、すべて無効となります。</p>
⑦	<p>配置予定技術者の要件で、「本工事に専任で配置できる者であること。」とある場合、建設業法に規定する営業所の専任の技術者との兼務については、どのように取り扱われますか。</p>	<p>専任を要件としている場合、建設業法に規定する営業所(本店又は支店等)の専任の技術者を、配置予定技術者として入札参加申込みはできません。重複している場合は、入札参加申込みは無効となります。</p>
⑧	<p>現在配置中の技術者はいつの時点から新たな配置予定技術者とできますか。</p>	<p>工事の授受年月日又は引渡し日以後です。ただし、開札日において配置中の工事の授受又は引渡し完了の見込みであれば、新たな配置予定技術者とすることができます。</p>

4. 入札書		
①	入札金額を誤って入力し提出したのですが、取り消せますか。	提出した入札金額は取り消すことができませんので、よく確認してから提出してください。
②	くじ番号を入力せずに提出できますか。	くじ番号を入力せずに提出することは、システム上できません。
5. 工事費内訳明細書		
①	入札書の金額と工事費内訳明細書のア金額が異なってもいいのですか。	工事費内訳明細書は、入札金額の根拠となります。必ず、1円単位まで一致させ、「値引き〇〇〇円」とは記載しないでください。
②	工事費内訳明細書の様式はありますか。	市指定の様式はありません。任意の様式で結構ですが、必ず、1ページ目に件名、入札者の住所又は所在地、入札者の商号又は名称、代表者の職氏名を、2ページ目以降には、工事費の内訳並びに材料費、労務費及び当該公共工事に従事する労働者による適正な施工を確保するために不可欠な経費として国土交通省令で定めるもの(法定福利費、安全衛生経費、建設業退職金共済契約に係る掛金)を明示してください。
6. 最低制限価格について		
①	最低制限価格とはどのような制度ですか。	設計金額が200万円超の建設工事において、入札金額があらかじめ市が定める最低制限価格を下回った場合、その入札について、失格とする制度です。 なお、最低制限価格を入札前に公表していないときは、失格となっても指名停止にはなりません。
7. その他		
①	入札参加資格は無いのですが、開札を傍聴することができますか。	開札は入札参加申込みの有無にかかわらず、誰でも傍聴することができます。担当職員の指示に従い、携帯電話等は電源を切るか、マナーモードとし、開札場所内での通話や私語は禁止します。

②	指名停止基準は、地域公募型条件付一般競争入札にも適用されるのですか。	適用されます。 公告日、入札（開札）日のいずれにおいても指名停止を受けていないことが、入札参加の要件となります。
③	落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、どのようにして落札者を決定するのですか。	直ちにシステムを使用した電子くじにより落札者を決定します。入札の際に入力した3桁のくじ番号を使用して抽選します。
④	電子入札システムで入札参加申込みを完了後、パソコン、IC カード等の不具合により、電子入札システムが使えなくなった場合は、紙による入札を行えますか。	入札参加申込み後に、電子入札システムが使えなくなった場合は、入札締切までに紙入札承認申請書を提出し、入札受付期間内に紙による入札を行ってください。